

第3次健康みやざき市民プラン（素案）に関する意見募集について、市民の方からいただいたご意見に対する本市の考え方

1. 案件名 第3次健康みやざき市民プラン（素案）に関する意見募集
2. 募集期間 令和5年12月28日（木）から令和6年1月29日（月）
3. 提出数 3件

NO.	ご意見	本市の考え方
1	<p>たばこに関する目標値について、国の健康日本21では、「喫煙率の減少（喫煙をやめたい者がやめる）20歳以上の喫煙率12%」となっており、市の目標値については男女合わせれば、国より厳しい内容であり、過度な目標の設定には反対です。</p> <p>計画については、事業者や市民に影響することから、健康に関係するエビデンスをしっかり確認の上、慎重に検討すべきです。</p> <p>国の健康増進法の取り組みにより、受動喫煙は防げるため、「禁煙を推奨」するのではなく、「分煙環境の整備・推進」することにより、「望まない受動喫煙のない社会の実現」を目指すべきです。</p>	<p>喫煙については、肺がんをはじめ多くのがんや慢性閉塞性肺疾患、循環器疾患などの危険因子であるほか、低出生体重児の増加の一つの要因となっています。</p> <p>また、非喫煙者の受動喫煙も様々な疾病の原因となっていることから、喫煙による健康被害を回避することは重要であると考えています。</p> <p>本市としましては、受動喫煙を防止する分煙対策だけでなく、喫煙によるリスクに関する教育や啓発、また、禁煙に関する相談・教育といった「たばこ対策全般」に取り組んでいく必要があると考えております。</p> <p>目標達成のためにも、成人の喫煙率の減少を「男性12%、女性2%」に掲げ、取り組んでまいります。</p>

NO.	ご意見	本市の考え方
2	<p>「たばこ対策に取り組むまちづくり」とあります。</p> <p>他の8項目は柔らかい文言に対し、「たばこは悪」に見えますがいかかなものかと思っています。</p> <p>20歳以上の喫煙はおとなの合法的嗜好品として認められています。</p> <p>「たばこ対策に取り組むまちづくり」ではなく「分煙対策に取り組むまちづくり」で良いのではないのでしょうか。</p> <p>市に沢山納められているたばこ税を使って、宮崎駅、ニシタチ周辺に喫煙所を作ってほしい。</p>	<p>非喫煙者の受動喫煙も様々な疾病の原因となっていることから、喫煙による健康被害を回避することは重要であると考えています。</p> <p>本市としましては、受動喫煙を防止する分煙対策だけでなく、喫煙によるリスクに関する教育や啓発、また、禁煙に関する相談・教育といった「たばこ対策全般」に取り組んでいく必要があると考えておりますことから、「たばこ対策に取り組むまちづくり」とし、関係機関と連携しながら対策を進めてまいります。</p>

NO.	ご意見	本市の考え方
3	<p>たばこ対策に取り組むまちづくり</p> <p>COPDは全国で500万人以上いるとされていますが、診断を受けている方が10%未満であり、生活習慣病の中で死亡率が世界で上昇している疾患です。</p> <p>日本でもCOPDの死亡率が上がってきており、早期発見・診断・重症化予防の必要性から国の「健康日本21」にもCOPDの項目があり、目標は死亡率の減少となっております。</p> <p>また宮崎県健康増進計画の素案にも同じくCOPDの項目が新しく追加されており、COPDの死亡率が目標とされていました。</p> <p>宮崎市においても、『慢性閉塞性肺疾患（COPD）の認知度の向上や予防・早期発見の対策を講じることが必要です。』との記載がありますが具体的な目標がありません。</p> <p>対策を講じるのであれば、成果の目標として国や県と同じくCOPDの死亡率の減少を目標とおいたほうがいいのではないかと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>また対策ですが、『COPDについて、たばこ対策とともに一体的に取り組み、普及啓発に努めます。』との記載があります。禁煙することはCOPDには非常に重要であると思うのですが、たとえたばこをやめたとしても、すでにCOPDになっていると治るわけではなく、年々呼吸機能が悪化していき、症状で気づいたときには重症化しており、死因になるだけでなく、循環器疾患やがん、フレイルなどの原因になるとされています。そのため、早期に発見し、重症化しない対策をすることが重要かと思えます。</p> <p>実際に日本ではたばこの喫煙率は年々減少傾向ですが、COPDの減少率は上昇しています。</p> <p>特に宮崎県ではCOPDの死亡率が高く全国TOP5位に入っています。宮崎市は高齢化が県内より進んでいないほうなので、県よりはまだ死亡率が低いと思えます。しかし、これから高齢化が進むとCOPDの死亡率の上昇が進可能性が高いと考えられます。</p> <p>ですので、宮崎市民の健康寿命延伸の為にCOPDの死亡率の減少を具体的な数値目標とし、疾患の啓発だけでなく、早期発見・重症化予防の取組をご検討いただけないでしょうか。</p>	<p>「COPDの死亡率(人口10万当たり)の減少」を新たに成果指標として、目標値10.0(国と同じ)を設定しました。</p> <p>目標値達成に向け、普及啓発に努めるとともに、たばこ対策と一体的に取り組み、死亡率減少を目指します。</p>